



ご自宅での介護・医療 不安の軽減のために



医療制度上の問題から、病院の入院が制約されている為、自宅や有料老人ホーム、高齢者向け施設で療養される事が年々増えてきております。

本来病院で受けられた医療サービスを高齢者の方々や在宅療養をされている方々に計画的にサービスを行うことができるのが訪問診療です。

訪問診療は訪問医が月に2度程ご自宅に伺い診察しますが、病状に応じて訪問回数は調整されます。

当事業所では地域の先生方と連携し、在宅療養の不安を軽減できるよう、訪問看護を通してサポートさせていただきます。



最近見かけなくなった蚊取り線香ですが原料は除虫菊の胚珠部分に含まれるピレスロイド蚊だけではなく、カブトムシなどの昆虫全般に殺虫効果がありまた、熱帯魚や金魚など水中の魚に対しても毒性が強いので、蚊取り線香を使う時には、虫カゴや水槽にカバーをしたり、部屋の外に出すなどの注意が必要となります。



新井 はる美



ハートフルStoryシリーズ第四弾 訪問看護日記

こんにちは。汗は標準装備の新井です！
1年中汗をかいていますが特にこの時期は多いです。汗が多く皆様にご迷惑をおかけしていると思います。すみません。そのうちバンダナをして現れるかもしれません。私が訪問看護の道に進んだのは父のことがあったからです。20年前に病院で闘病していました。家にずっと帰りたと言っていました。その頃の在宅医療は今ほど整備されていなかったのが結局は帰ることができませんでした。住み慣れた家に帰りたかったと思います。それから私は自宅で生活したいと思っている方のお手伝いがしたいと思うようになり訪問看護師になって8年目になります。自宅で過ごしてよかったです。思うに全力的にお手伝いさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

訪問看護は車での移動が主ですが決まったルートに季節ごとに咲く花や風のかおり、ご利用者様のお庭などに咲いている花や果物などで四季を感じています。今は雲がとても大きくて近くに感じその形でクロワッサンみたいだな、かき氷みたいだなと感じております。



熱中症予防×コロナ感染防止

厚生労働省HPより引用

マスクは飛沫の拡散予防に有効ですがマスクを着用していない場合と比べると、心拍数や呼吸数、血中二酸化炭素濃度、体感温度が上昇するなど、身体に負担がかかることがあります。

高温や多湿といった環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなるおそれがあるので、屋外で人と十分な距離（少なくとも2m以上）が確保できる場合には、マスクを一時的にはずして休憩することも必要です。

外出時は暑い日や時間帯を避け涼しい服装を

のどが渇いていなくてもこまめな水分補給を！

エアコン使用中もこまめな換気を

熱中症を防ぐために
マスクをはずしましょう

屋外で
人と2m以上
十分な距離
離れている時

十分な距離
2m以上

十分な距離
2m以上

（マスク着用時は）

激しい運動は避けましょう
のどが渇いていなくても
こまめに水分補給をしましょう

気温・湿度が高い時は
特に注意しましょう

新型コロナウイルス感染症に関する情報
https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/00003164708_00001.html
熱中症に関する詳しい情報
https://www.wbst.nse.go.jp/

暑さを避け水分を摂るなどの「熱中症予防」とマスク、換気などの「新生活様式」を両立させましょう

こぶし武蔵野訪問看護ステーション 電話049-293-1706

訪問栄養相談・訪問リハビリも

住所：川越市大袋新田777-31

行っておりますお気軽にご相談ください

訪問看護空き状況

	午前	午後
月	×	△
火	×	△
水	△	△
木	△	△
金	△	△
土	△	△
日	要相談	要相談

2021年7月末現在の情報です

◎ 空きあり ○ 余裕あり
△ あとわずか × 空きなし

お気軽にお問い合わせください

こぶし武蔵野訪問看護ステーション
049-293-1706